



# 柳生公民館だより

発行 (公財)奈良市生涯学習財団  
柳生公民館  
奈良市柳生町 340 (TEL&FAX) 94-0504  
発行責任者: 中原 恭輔

## よく光る 高嶺の星や 寒の入り ~村上鬼城~



新春、あけましておめでとうございます。昨年は地域の皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。今年も昨年と同様、よろしく願いいたします。

さて、今年は卯年。特に今年は「癸卯(みづのと う)」です。そこで、癸卯について少し調べてみました。「癸」は、次の生命を育む準備が完了した状態を示しており、まだ固いが少し動き始めたような様子。そして「卯」は、草木が地面をおおうようになった状態、萌え出る春のイメージで控えめに成長していくような様子を示しています。令和5年の「癸卯」の年は、「寒気が緩み、萌芽を促す」、厳冬が去り、光り輝く春の兆しが訪れたように感じます。

また、さらに調べてみると村上鬼城の「よく光る 高嶺の星や 寒の入り」という俳句と出会いました。村上鬼城は、正岡子規に教えを請い、その後高浜虚子に俳句をみてもらっていた俳人です。この俳句は、「寒の入りの頃、高嶺の上に広がる星は、とても良く光り輝いている。」ということを詠っています。ちょうどこの寒の入りの頃は、冬の寒さも厳しく、つつい何をするにも億劫になってしまいます。しかし、寒さが厳しい時期は、その冷気によって空も澄み渡っています。凍り付くような寒い夜、外に出て夜空を見上げると空も澄み渡り、星がキラキラと輝いています。村上鬼城が詠んだこの俳句から、冬の寒さの厳しい夜は星がキラキラと美しく輝いている。そんな清々しい光景が目に見えます。

寒の入りの寒い時期、でもその寒い時期も春に向けての準備の時期、冷え込んだ夜空にはキラキラと星が輝き暗闇の中でも光り輝いている。そして今年の「癸卯」は、新しい生命が活動し始め、みなぎる力が私たちを覆いつくし、兎のように飛び跳ね、光り輝く星が先へ先へと導いてくれる。そのような気がします。

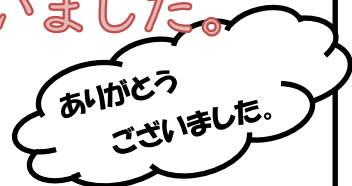
コロナ禍以降、経済活動や様々なイベント等縮小され停滞が続いていた世の中でした。でも今年は、希望が芽吹いた春がやってきそうですね。そんな年になるように精一杯頑張っていきたいです。

柳生公民館館長 中原 恭輔



## 第36回柳生地区文化祭 ありがとうございました。

11月5日(土)から11日(金)まで行われた第36回柳生地区文化祭には、多数のご出展、ご協力ありがとうございました。6日間の文化祭での来場者数は、昨年度とほぼ同じ166名で、内地区外の方は33名の方にご来場いただきました。



柳生地域で活動されている方々や自主グループの方々、子ども園児や小学生、中学生の作品、柳生公民館の主催事業で制作した作品の展示やパンの販売、駐車場で行った菊花展。そして、駐車場に舞台を設置して行った自主グループの発表。どれも素晴らしく公民館が華やかになり本当に楽しい6日間でした。ありがとうございました。文化祭の様子をお知らせします。

~作品展示~



~体験教室~



~販売~



~舞台発表~



~菊花展~



## ~こんな講座がありました。~

### プチ田舎暮らし・柳生-発酵食品でイタリアン-(10/22, 29)

地元柳生でイタリアンレストランと発酵教室をされている鼎さんご夫婦を講師に招き、1日目に発酵食品について学び味噌作りを、2日目には発酵カルボナーラの手打ち麺を作りました。お味噌は、持って帰っても食べるのは、まだまだ先ですが楽しみです。そして、塩麴を使っての手打ちパスタ麺作りを皆さんで楽しみました。2日間にわたっての講座でしたが、受講者の皆さん同士も仲良くなり、とても良い雰囲気講座ができました。受講者の方からは「自然な物を使って身体にやさしい食材、とてもホットな気持ちになりました。」などの感想をいただき、大変好評な講座でした。



## 柳生石仏巡り(10/26)

柳生観光協会の黒田篤史さんを講師に招き、歯痛地藏、阿対地藏、疱瘡地藏等の柳生の歴史的スポットを巡り、柳生の歴史について知識を深めました。柳生を訪れ、石仏などの歴史的スポットを見学することはできるのですが、詳しい説明を受けながら名所を回ることはできないので、大変好評でした。参加者の感想は、「個人観光ではなかなか見ることができない石仏も見ることができ、またわかりやすい説明でとてもよかったです。」「大変勉強になった。」「参加者同士の情報交換も良かった」などがあり、楽しい秋の一日を過ごしました。



## 秋の柳生～笠置寺へ～(11/16)

元弘の乱(1331)で有名な笠置寺と柳生との関係や歴史を学びながら、秋の柳生を散策しました。十兵衛杉等の名所や古城山と笠置山について説明しながら、笠置寺へ向かいました。道中様々なエピソードを話した時は、皆さんは興味津々でした。また、笠置寺ではご住職に笠置という名の由来や磐座信仰、弥勒摩崖仏について、そして元弘の乱についてお話を伺いました。受講者の感想も「ご住職の話聞いて良かった。」「充実した時間でした。また、紅葉がとても良かったです」等があり、充実した秋の一日でした。



## プチ田舎暮らし・柳生-蕎麦打ち道場-(11/26、12/3)

東部地域の蕎麦打ち名人 南垣内貞文さんを講師に招き2回連続講座の「蕎麦打ち道場」の講座を行いました。一回目は蕎麦の打ち方を教えてもらった後、初めて打ちました。2回目は前回の復習も兼ね再挑戦。参加者の感想は「わかりやすく説明していただき、とても楽しく体験できました。」「家でも蕎麦打ち体験します。」「2回連続講座だったので、再チャレンジができやういがありました。」「少しは上達できた様に思います。」「等があり、蕎麦打ちの難しさと楽しさを体験しました。



## マス釣りに挑戦!(12/4)

「川を美しくする会」と共催で、公民館近くの打滝川で「マス釣りに挑戦」の講座を行いました。マスがいるところに釣り針を落としても、中々釣れなかったのですが、子どもたちも要領が分かればお手の物。でも、マスも賢く釣られてはなるまいと、川の中を泳ぎ回る。そんな様子を見ているとあっという間に時間が過ぎました。子どもたちの感想に「釣りのやり方を分かりやすく教えてくれたので、4匹釣れました。」「とても楽しかった。ありがとございました。」「釣りをする機会が少ないので、貴重な経験になりました。」「マスが固まっていた、また糸も絡まったりして、大変だったけど釣れたので楽しかったです。」「などがあり、とても楽しい一日でした。



## ～1月、2月に実施される講座を紹介します。～

### 柳生 H.E. 爽健学級

日時: 1月25日(水) 13:30~15:30

内容: 身体をほぐすストレッチ  
運動で健康寿命を延ばす

「五つのポイント」と体操

講師: 奈良市東部地域おこし協力隊  
寺尾 志保 さん

### 興味津々くらぶ

日時: 2月12日(日) 10:00~15:00

内容: プチパティシエ  
スイーツ作り

講師: ジャパンホームベーキングスクール  
鎌田 美恵子 さん

費用: 別途材料費

### 五つ星★交流コンサート

(田原・柳生・興東・月ヶ瀬・都祁公民館共催事業)

日時: 1月29日(日) 13:30~15:00

場所: 月ヶ瀬公民館 多目的ホール

内容: 参加体験型コンサート

講師: たまきはる

う た: 高橋 晴子 さん

ピアノ: ばん たまき さん

※申し込み 1/17 柳生公民館まで

### ◇講座受講ご希望の方は…

往復はがき(講座名、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢、性別を記入)又は電話、FAXで公民館までお申し込みください。また、財団ホームページ(<http://manabunara.jp>)の参加申込フォームでもお申し込み頂けます。

柳生公民館 〒630-1237 奈良市柳生町 340 TEL/FAX: 0742-94-0504



### 奈良市都祁保健センター 月ヶ瀬健康相談室からのお知らせ

#### ○すこやかキッズ1,2,3のお知らせ

<日時> 3月3日(金) 10:00~11:00

<対象年齢> 1歳児

<内容> 「食べて、遊んで、げんきっ子!ばーと2」  
・栄養士によるプチ講座、親子遊びと絵本の時間

<場所> 奈良市都祁保健センター

<定員> 10組(多い場合は抽選。落選者のみに連絡)

<申込期日> 開催日の1週間前までに都祁保健センター(0743-82-0341)まで

#### ○健康講座「レッツ、すっきりボディ!」～診療所の先生のお話を聞いて～

<日時> 2月2日(木) 13時30分~16時(受付13時~)

<内容> 健診結果の見方と糖尿病の講義、運動の講話と  
筋トレ・ストレッチの実技、食生活の講義

<対象> 健康づくりに関心のある方

<場所> 月ヶ瀬行政センター

<持ち物> 室内運動靴、動きやすい服装、水分補給ができるもの、  
健診結果や血液検査結果等

<申込> 1月26日(木)まで。

<定員> 10名(多い場合は抽選し、落選者のみに連絡)

<申込・問合せ> 月ヶ瀬健康相談室へ電話(電話 0743-92-0480)

※新型コロナウイルスの感染状況によって中止となる場合があります。



### 【今月の俳句】(柳生句会)

- ・みはるかす澄んだ山々月ヶ瀬の  
みやげの店に草餅を買う
- ・スクールバス降り来し男の子「只今」と  
畑にいる吾に声掛けるる
- ・古里を恋うる八十路の病む男友が  
「おしろい花」の種を届けに
- ・ひんやりとせし風を受け足早に  
夕餉の支度の大根引きぬ
- ・大根のはふはふ云ふて一かじり  
寄り添ふて一つの家族実南天
- ・童らが荻のトンネル進みゆく
- ・大寺の大和一望石路の花
- ・足型に並ぶレジ前おでんの香  
歯型つき売約済みの干柿か